

紀の国ほっとだより

発行 紀の国医療生活協同組合

連絡先 〒641-0044

和歌山市今福2丁目1-16 今福診療所

TEL 073-494-7678 (中井)

ぶらり今福一神明(しんめい)神社



円成寺 国宝春日堂

主祭神は天照大神(あまてらすおおみかみ)と豊受大神(とようけおおみかみ)。社殿は砂丘上にあり、鳥居の西にある道路際の平地は社家(しゃけー神職を世襲する家系、明治4年に身分制は廃止)の住居があったところです。

神明神社は、もとは吹上にありましたが、寛永5(1628)年に現在地に移転しました。伊勢神宮は20年ごとに遷宮しますが、遷宮(移転)する神社は他にも多くあり珍しいことではありません。日前宮も浜の宮から現在地に移転したとされています。

社殿は神の依代(よりしろー神が滞在する物や場所)で、神様は神社に常駐しているわけではなく、参拝者が鈴を鳴らすのを聞いてから天上からお出でになります。だから、天照大神をお祭りする神社は多数あっても問題は生じないわけです。お神輿は移動可能な社、神様ごと社殿を運んでゆく仕組みです。こうした考え方は古建築から見てとることが出来ます。

奈良市にある円成寺(えんじょうじ)の国宝春日堂および白山堂は、安貞2(1228)年に春日社造営の折に移築された旧春日社社殿で、現存する最古の春日造(かすがづくり)の建築物です。礎石上に井桁に組まれた材木の上に建てられた同じ造りの小さな社殿が二棟、まるで神輿のようなつくりです。

神社建築には、春日造のほか大社造・神明造・住吉造がありますが、神明造は伊勢神宮のような平入・独立棟持柱の建物で、神明神社の本殿とは異なります。訂正ー108号の徳川斉順の振り仮名(なりりゆき)は(なりゆき)が正です。

募集中です！

・有料老人ホーム入居者様

住宅型有料老人ホームとして、ご入居い多だけです。お気軽にお問い合わせください。

・デイサービス利用者様

デイサービスセンターしんぼりは、要支援の方から要介護の方まで御利用可能です。生活機能向上を目的にレクリエーション活動、機能訓練に力を入れています。見学、体験可能です。

073-494-7678 まで

お気軽にお問い合わせください

日・祝日も診療、地域のかかりつけ医に 今福診療所の診療時間と担当医師

第2日曜日は休診、徳田医師は整形外科です。

第4日曜日は予約制で物忘れ外来を開設しています。

診察時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	田中	田中	田中	田中	阪口	木村	輪番
火曜 13:30~14:30	×	徳田	×	×	×	×	×
土曜 15:00~17:00	×	×	×	×	×	木村	×
17:30~19:30	田中	田中	×	田中	田中	×	×

紀の国医療生活協同組合

今福診療所 : 和歌山市今福2丁目1-16
TEL 073-425-2775

認知症の人と家族への援助をすすめる

第40回 全国研究集会 in和歌山

10月20日(日)、和歌山城ホールにて開催。10時から15時30分までの長時間の企画でしたが、616名(オンライン参加を含む)の方が全国から参加されました。

基調講演に続き、全国各地の方から体験実践事例の発表がおこなわれ、また誌上報告がありました。それぞれ興味深く学ぶべき内容豊富なものでしたが、紙幅の都合上、会場発表のプログラムの紹介に留めます。

基調講演

「認知症のイメージを乗り越える～繋がり拓がる未来に向けて～」
脳神経センターよしみず病院副院長、認知症の人と家族の会理事、
山口県支部代表世話人 川井元晴 氏

体験実践発表

1. 認知症になっても身体が不自由になってもこの町です
と一緒・・・・・・・・・・兵庫県 丸尾とし子 氏
2. 母の介護を経験して・・・・・・・・東京都 増田多加子 氏
3. 私達「みかんの会」の7年間の活動経験から
・・・・・・・・・・和歌山県 山本 芳照 氏
4. 認知症介護者のグリーフェア
・・・・・・・・・・茨城県 牧野 優子 氏

シンポジウム

テーマは「若者と認知症を繋げる」、シンポジストは次の方々です。

永山結女 氏 和歌山県立伊都中央高等学校普通科定時制
課程 生徒会長

寄山泰士 氏 株式会社「ともにあゆむ」代表取締役、
作業療法士、「紀のいえ」運営

長森秀尊 氏 和歌山市認知症キャラバンメイト連絡会会長

梅本靖子 氏 (公社)認知症の人と家族の会和歌山県支部
代表世話人

座長は和歌山大学経済学部長・教授の金川めぐみ氏で、コメンテーターは若年性認知症当事者で認知の人と家族の会理事の丹野智文氏です。丹野氏は本誌106号で紹介した映画オレンジランプの主人公で、家族・職場・ご近所・友人の方々の理解と協力のもとに勤務を続けながら理事として活躍されています。著書に「丹野智文 笑顔で生きる」・「認知症の私から見える世界」があります。

丹野氏のコメントは、終始、明解かつ前向きなものでしたが、シンポジストの発言毎にコメントするスタイルを「多くを記憶していられないから」と説明されたのは印象的でした。

また、認知症の治療法が未確立な現状では、発症前から家族と仲良くしているのが最高の対策、とのコメントは心に染入りました。皆さん大丈夫ですか。

シンポジウムは和歌山での事例中心にすすめられましたが、テーマからみて、もっとも注目されるのが伊都中央高校の生徒たちが開催する認知症カフェだと思います。カフェは軽度認知症当事者の山本氏が主催する「みかんの会」や行政機関と連携し、地域の人たちも参加するイベントとして軌道に乗りつつあるようです。

また今回の研究集会には医療・保健部門で学ぶ多くの学生さんがボランティアとして参加していました。今後、これらの若い人たちとどういった関係性を持っていけるのか、が新たなテーマになるのではないのでしょうか。

だれもが安心して認知症になれる社会の実現は、ユートピアの創出ともいえますが、かつて社会は相互扶助の側面を強く持っていたことからみれば、けっして夢物語ではないはずでしょう。



梅本代表の挨拶



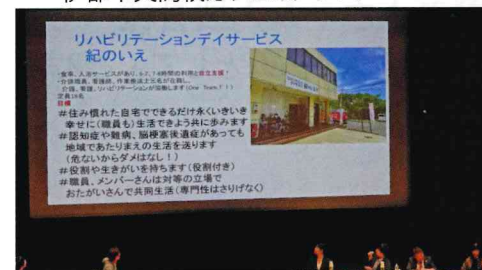
基調講演



みかんの会の山本氏



伊都中央高校カフェのメンバー



リハビリテーションデイサービス紀のいえ



コメンテーター丹野氏

いざ介護が必要になったら

加齢に伴い、日常生活に支障がでて、介護が必要になることがあるかもしれません。家族だけで何とかしようとしても、できない場合があります。

このような時、必要に応じて介護サービスが利用できるように、私たちケアマネージャーがお手伝いさせていただきます。

また、介護保険以外の福祉サービス制度や、一般向け健康づくり事業など、気になることがございましたら、お気軽にご相談ください。

(主任介護支援専門員 雑賀)

今福診療所の3階に事務所があり、現在6名の介護支援専門員(ケアマネージャー)が、在籍しております。准看護師、管理栄養士、理学療法士、介護福祉士、社会福祉士等、基礎保有資格が、違う私たちは、日々話し合い、刺激を受け、学び続けています。こんな私たちだからこそ、お力になれることもあると思います。ぜひ、お話を聞かせてください。

(社会福祉士 中井)

利用者様、家族様に寄り添った支援ができるようにがんばります!(主任介護支援専門員 高山)

ケアマネージャーの仕事始めて20年が過ぎました。年々と歳を重ね、ご本人様ご家族様の立場に立ち、寄り添えるようになったと思います。今後も皆様と一緒に成長していきたいと思っています。

(理学療法士 池田)

利用者様、家族様の気持ちに寄り添い信頼関係を築けるように努力していきます。

(介護福祉士 玉置)

その人その人にあったサービスを提供できるように、介護の仕事の中での気づきを適切にケアプランに反映できるように頑張りたいと思っています。

(介護福祉士 梶)

介護支援専門員(ケアマネージャー)は要介護認定を受けた人が適切な介護サービスを利用するために、ケアプラン(介護サービス計画書)を作成し、市町村や、実際に介護サービスを実施する事業所との連絡や調整をおこなう専門職です。要介護者や要支援者の人が自立した日常生活を営むのに必要な援助に関する専門的知識・技術を有するものとして介護支援専門証の交付を受けた者とされています。

防水工事完了のお知らせ

2024年9月から施行していましたほっと生活館しんぼりおよび今福診療所の防水工事は、2025年1月無事に完了いたしました。新色になり、新たなスタートを迎えます。これからも地域の皆様、組合員の皆様とともに医療生活協同組合としての役割を努めてまいります。今後とも紀の国医療生活協同組合をどうぞよろしくお願いいたします。



年末もちつき大会の様子



昨年12月28日の土曜日に、今福診療所の前の今福公園にて恒例のおもちつき大会を開催しました。雪かちらつく場面もありましたが、何とか天気も持ち直し、石臼でついたできたてのお餅でつくったきなこ餅や、豚汁にお餅を入れて、参加された組合員の皆様や、近隣の皆さまおいしそうに召し上がられていました。石臼でお餅をつくことが初めてという方もいらっしゃり、ベテラン経験者に教わりながら和気あいあいとみんなで楽しい時間をすごしました。ご参加、ご協力頂きました皆様ありがとうございました。

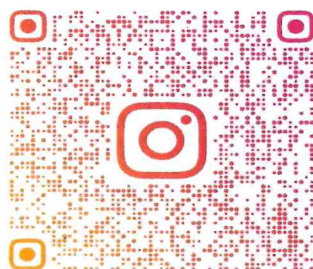
お知らせ

地域の皆さまへ

当診療所は公式SNSを開設しています。
診療の状況や医療の制度その他お知らせなど、
随時更新していきます。
ぜひフォローしてお役立て下さい！



Instagram



IMAFUKUSHINRYOUSYO

今福診療所

年4回発行の機関紙を
より充実したものにしたいと
考えております。
皆様のご意見、ご要望
お待ちしております♪
(編集担当 中井)

今福診療所の受付窓口
アンケートを設置しています♪
今後のサービス向上に
活用したいと思いますので
ぜひ、ご協力お願いいたします♪

